









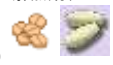









鼠径ヘルニア手術クリニカルパス(入院治療計画表)

経過	入院当日(手術前日)		手術当日		手術翌日		手術翌々日	退院日
			術前	術後	午前	午後		
食事	普通食もしくは治療食です。食事に制限のある方はお申し付けください。 	食事は夕食までです。21時以降は絶食です。飲水はできます。 	手術3時間前より飲水不可です。うがいはできます。	絶食です。口を湿らす程度はできますので、お申し付けください。 	看護師が飲水のチェックをおこないます。問題なければ以後飲水OKです。 	昼食から始まります。無理せず食べてください。 		
安静度	病院内自由です。 	病院内自由です。手術1時間前にはトイレを済ませて、お部屋にお戻りください。	ベッド上安静です。寝返りはかまいません。何かあればナースコールを押してください。 	尿を出すための管を抜いた後、病院内自由です。	痛みは薬でコントロールしながら、どんどん身体を動かしていきましょう。 		退院後、次回外来まで軽い運動(散歩・自転車)は構いません。重たいものをもったり、腹圧のかかる動作はやめましょう。	
排泄			尿意(違和感)はありますが、尿を出すための管が身体に入っていますので自然と排尿されています。	尿を出すための管を抜きます。				
清潔	シャワーに入れます。 				タオルで体拭きをします。	シャワーに入れます。傷はこすらず、流す程度にしてください。 	退院後、入浴可能です。傷はこすらず、流す程度にしてください。	
診察治療処置	患者様間違いを防止する目的でリストバンドを装着します。おへそを掃除します。(爪切り、ネイル除去は入院前にお願いします。)							
	入院療養計画書をお渡しします。			酸素マスクをつけます。心電図モニターをつけます。	原則、酸素マスクを中止し心電図モニターははずします。			次回外来予約票と退院療養計画書をお渡しします。
		麻酔科の診察があります。		下肢静脈血栓症の予防のために弾性ストッキングをはきます。	傷の状態を診察します。	傷の状態を診察します。		
薬点滴	持参薬がある方はお知らせください。薬のアレルギーがある方はお知らせください。	“持参薬のうち、内服可能な薬”	“当日朝、内服する薬”	手術後に持続点滴、および抗生剤の点滴をします。  必要な際は、痛み止めや解熱剤を使います。また必要な際は、吐き気止めや睡眠薬を使います。(我慢せずにお知らせください。)	手術翌日は夕方まで点滴、および抗生剤の点滴があります。  飲水が問題なければ、痛み止めや解熱剤、吐き気止めや睡眠薬も内服することができます。(我慢せずにお知らせください。)			
		病棟で点滴を入れて、抗生剤を投与します。なお原則歩いて手術室に向かいます。 		傷の状態を診察します。 <b>“持参薬のうち、内服を再開する薬”</b>				
検査				手術後に部屋に戻ってから、ベッドの上でレントゲン撮影をします。 	朝に採血があります。必要な場合はレントゲン撮影を行います。 			
説明指導	看護師が入院生活について説明します。	看護師から手術準備の説明があります。また、麻酔医から麻酔の説明があります。 	手術着に着替えます。	術後、担当医がご家族様に手術内容を説明します。 				
その他	タバコをお吸いの方は、手術が決まった段階で禁煙してください。 	手術に関する説明は外来にて終了している場合と、入院後に行う場合があります。看護師に確認をお願いします。 <b>手術説明(夕方 or 済)</b> 	手術当日はご家族様1名でも結構ですのでどなたかご来院ください。(おられませんか手術ははじめられません。)	手術中、ご家族様は手術控え室(2階または7階)でお待ちいただきます。			退院後の1~2週間後に外来を受診して頂きます。(退院時に予約票をお渡しします。)	